

令和8年度 第1回

安城市博物館協議会

令和8年6月12日（金）

午前10時00分～

歴史博物館・講座室

1 あいさつ

2 協議事項

（1）令和7年度事業報告

（2）令和8年度事業計画（案）

4 その他

（1）今後の日程

- ・第2回 10月開催予定
- ・合同研修 11月6日（金）※場所未定
- ・第3回 令和9年2月開催予定

（2）購入予定資料について

（3）観覧

安城市博物館協議会委員

(任期：令和7年4月1日～令和9年3月31日)

	氏 名	選任区分	備 考
会 長	高 山 忠 士	学 識 経 験 者	
副 会 長	永 井 江 美 子	社 会 教 育	
委 員	奥 川 正 規	学 校 教 育	
委 員	小 早 川 道 子	学 識 経 験 者	
委 員	曲 田 浩 和	学 識 経 験 者	
委 員	内 藤 路 子	公 募 委 員	

安城市民憲章

わたくしたちは安城市民です。
 わたくしたちの愛する安城を、いっそう魅力にみちた
 生きがいのあるまちにするため、市民生活の心がまえとして、
 この憲章を定めます。

わたくしたちは、

- *たがいに助け合い、住みよいまちをつくりましょう。
- *きまりを守り、良い習慣を育てましょう。
- *自然を愛し、きれいな水とみどりのまちをつくりましょう。
- *教養を高め、若い力を育てましょう。
- *健康で、明るく楽しい家庭をつくりましょう。

—昭和47年11月1日制定—

●安城市民憲章推進協議会●

(1) 令和7年度事業報告

ア 利用状況

(ア) 月別入館者数 (単位：人)

月	展示観覧者						行事参加者	文献資料室 利用者	その他	延べ入館者 合計
	有料		無料		計					
	大人	計	大人	計	大人計	合計				
			中学生以下		中学生以下計					
4	236	236	712	932	948	1,168	717	2	442	2,329
			220		220					
5	276	276	2,078	3,097	2,354	3,373	1,857	7	473	5,710
			1,019		1,019					
6	292	292	1,586	3,154	1,878	3,446	1,043	11	494	4,994
			1,568		1,568					
7	785	785	567	1,296	1,352	2,081	931	29	328	3,369
			729		729					
8	2,074	2,074	1,882	2,966	3,956	5,040	3,923	19	574	9,556
			1,084		1,084					
9	2,591	2,591	1,963	3,399	4,554	5,990	4,553	10	320	10,873
			1,436		1,436					
10	3,219	3,219	2,400	3,422	5,619	6,641	5,599	8	1,578	13,826
			1,022		1,022					
11	1,160	1,160	1,011	2,471	2,171	3,631	1,863	12	421	5,927
			1,460		1,460					
12	694	694	527	1,074	1,221	1,768	690	3	671	3,132
			547		547					
1	812	812	728	873	1,540	1,685	1,994	16	262	3,957
			145		145					
2	277	277	1,839	2,172	2,116	2,449	4,424	5	382	7,260
			333		333					
3	674	674	1,814	2,260	2,488	2,934	4,654	12	460	8,060
			446		446					
計	13,090	13,090	17,107	27,116	30,197	40,206	32,248	134	6,405	78,993
			10,009		10,009					

(イ) 利用形態別入館者数 (単位：人)

月	企画展 観覧者	常設展 観覧者	講演会	歴博講座	体験講座	連続講座	入門講座	自主事業	歴博イベン ト	歴博演芸場	企画展 関連イベント	文献資料 室	その他	延べ利用 者合計
4	784	384	0	0	20	33	0	0	124	0	540	2	442	2,329
5	2,504	869	37	0	373	30	0	59	124	0	1234	7	473	5,710
6	2,270	1,176	0	34	144	0	0	0	20	50	795	11	494	4,994
7	927	1,154	124	0	48	0	0	0	0	0	759	29	328	3,369
8	3,006	2,034	35	30	31	0	0	57	322	340	3108	19	574	9,556
9	3,479	2,511	48	0	0	0	0	9	440	0	4056	10	320	10,873
10	4,263	2,378	0	0	0	0	0	3	0	342	5254	8	1578	13,826
11	1,872	1,759	38	46	0	19	0	31	75	0	1654	12	421	5,927
12	1,118	650	0	47	0	39	0	17	0	0	587	3	671	3,132
1	1,003	682	67	0	0	23	0	0	1258	140	506	16	262	3,957
2	2,069	380	0	84	8	0	0	60	3261	0	1011	5	382	7,260
3	2,077	857	0	0	8	16	0	90	3268	509	763	12	460	8,060
計	25,372	14,834	349	241	632	160	0	326	8,892	1,381	20,267	134	6,405	78,993

その他内訳

部屋利用等	2,239人	職場体験	(延べ) 42人
安祥文化のさとまつり	1,199人		
博物館実習	(延べ) 48人	多目的利用	2,877人

<参考> (単位：人)

行事名等	6年度	7年度	行事名等	6年度	7年度
展示観覧者	43,701	40,206	歴博イベント	7,174	8,892
講演会	315	349	歴博演芸場	881	1381
歴博講座	165	241	展示関連イベント	26,348	20,267
体験講座	476	632	文献資料室	151	134
連続講座	186	160	その他	6,065	6,405
入門講座	0	0	合 計	85,824	78,993
自主事業	362	326			

(ウ) 収蔵資料貸出状況

a 資料貸出 8件 (36点)

昭和14年同窓会、木銃、奉公袋、背のう、内行花文鏡、薬師如来像、不動明王像、浮世万歳図、聖徳太子奉納讃（親鸞筆）など

b 画像提供 20件 (66点)

明治航空基地、安政見聞誌、浮世万歳図、十二ヶ月風俗画帖、八ツ塚古墳内行花文

鏡、大心院軍人木像、石川丈山肖像、本證寺聖徳太子絵伝第8幅など

c 資料調査・その他 6件 (67点)

震災関係書類、安城新聞、作文帳、月次風俗絵巻、万歳画讃、亀塚遺跡出土人面文壺形土器、東栄今本町内会公民館工事設計図など

イ 収集・保管活動

(ア) 寄贈資料 15件

・西別所町天野家資料	民具
・古井町尾関家資料	近代、農業雑誌
・里町杉山家資料	近世・近代文書
・御幸本町太田家資料	近代、看板
・尾崎町神谷家資料	近代、安城町役場史料
・京都府浅野家資料	近代、風呂敷
・野寺本證寺資料	近代、民具、和装本
・住吉町谷澤家資料	近代
・小川町斎藤家資料	近代、戦争関連史料
・野寺町石川家資料	近世・近代文書
・根崎町杳名家資料	民具
・桜井町横田家資料	民具
・河野町杉山家資料	近代、農業関連史料
・上条町久保田家資料	近代、戦争関連史料
・野寺町本證寺資料	近代文書

(イ) 購入資料 8件 116点

・徳川家康画像	1点
・淡路国名所図会	5点
・太平記	40点
・長崎見聞録	5点
・鹿島名所図会	2点
・女子愛敬都風俗化粧伝	3点
・三河神武後風土記探海抄	50点
・巖島名所図会	10点

(ウ) 寄託資料 1件 1,118点

- ・明治本町久永家資料

ウ 展示活動

(ア) 常設展展示替え

月 日	変更箇所	内 容
8月8日	第5章 百姓の世界（安城の近世） 海ぞいの道 第9章 町から都市へ 町の暮らし	博物館実習生による展示実習
9月5日	第9章町から都市へ 町の暮らし	戦後の電化製品等資料の展示
9月24日	第4章 東からの風（安城の中世） 三河真宗の文化 第6章 村の文化 俳諧・狂俳の世界	三河真宗、俳諧資料の展示
11月9日	第5章 百姓の世界（安城の近世） 海ぞいの道	助郷についての資料の展示
3月21日	第6章 村の文化 文人 丈山の世界	石川丈山の資料の展示
3月30日	第4章 東からの風（安城の中世） 安祥城と松平氏の発展	藤井・福釜・桜井松平のパネルを作成

(イ) 特別展・企画展

	区 分	名 称	期 間	目標値	実績値
①	企画展	日本デンマークと呼ばれた時代 —100年前の碧海地域と農業—	4月19日 ～6月29日	6,000人	5,558人
②	特別展	空襲に備えよ —総力戦下の家庭防空—	7月19日 ～8月31日	5,000人	3,933人
③	特別展	日本妖怪展	9月13日 ～11月3日	9,300人	8,780人
④	特別展	白山信仰と三河三白山	11月22日 ～1月18日	3,500人	2,955人
⑤	企画展	村中安全 —江戸時代の村と人々の営み—	2月7日 ～3月22日	3,000人	4,146人
合 計				26,800人	25,372人
参考（7年度）					27,745人

①企画展 特別展「日本デンマークと呼ばれた時代—100年前の碧海地域と農業—」

- a 会 期 令和7年4月19日（土）～6月29日（日） 実開館日63日
- b 観覧者数 5,558人【目標6,000人】1日平均88人
- c 期間中の催し物
主なものは「エ 教育普及活動」（P12～）に記載
- d 音声ガイドの利用状況 119人（利用率2%）
- e パンフレット 1,600冊発行
- f 展示について
 - （a）展示点数は198点。
 - （b）今回の展示では、『新編安城市史』の近代編で取り上げられた内容を中心に展示構成を行い、明治用水開通後の碧海台地の農業発展を中心に、日中戦争以降に所謂日本デンマーク農業の特徴が見えなくなる様子を紹介した。展示は3章構成とし、第1章「日本デンマークの前史」では、碧海郡が日本デンマークと呼ばれる前である明治用水開通後の土地改良を中心に展示した。第2章「発展した碧海地域の農業」では農業の発展の要因について事例を挙げて紹介した。第3章では、「日本デンマークと呼ばれて」では、碧海郡が日本デンマークと呼ばれた理由やその後の変化を社会背景と併せて展示をした。
 - （c）展示を構成する際に、碧海郡一帯が日本デンマークと呼ばれていた事実は確認できるが、日本デンマークそのものの実体があるわけではなく、その評価を再度検討すべきであるという意図も含めようとした。しかし、展示の中では明確に示すにはもうひと工夫が必要だった。
 - （d）収蔵品の選定ではこれまでの資料整理の成果を利用し、農家の資料や農事試験場の資料などを展示することができた。ここ数年で収集した資料を展示することで、平成9年の日本デンマーク展とは異なる内容を含めることができた。
- g 観覧者について
 - （a）目標達成率は93%にとどまった。アンケート結果では53%が市内在住者で、今回の展示で地域の歴史に関心を持った層が多く見られた。展示内容をふまえてさらに疑問をもっている内容も見られ、今回の展示で郷土の歴史への関心を呼び起こすことができた。
 - （b）まちかど講座や高齢者教室で日本デンマークについての講座を依頼されたり、高校が見学に来るなど、展示と普及活動の相互効果で日本デンマークへの関心を高めることができた。
 - （c）展示期間中に寄贈の問い合わせを受ける際も、今回の展示を見て連絡をしたという方も多くいた。展示を通じて地元資料の収集や保存に繋げることができた。
- h PRについて
 - （a）ケーブルテレビや地域のFMラジオなど、西三河地域に特化したメディアからの取材が多かった。

② 特別展「空襲に備えよ—総力戦下の家庭防空—」

- a 会 期 令和7年7月 19 日(土) ～8月 31 日(日) 実開催日数 40 日
- b 観覧者数 3,933 人【目標 5,000 人】 1日平均 98 人
- c 期間中の催し物
主なものは「エ 教育普及活動」(P12～)に記載
- d 音声ガイドの利用状況 221 人 (一般観覧者利用率 6%)
- e 展示図録 800 部発行
- f 展示について
 - (a)展示点数 97 点。
 - (b)市内の発掘調査で見つかった防空壕の良質な記録があったため、そこからヒントを得て戦時下の民間人が空襲に対してどのように備えをしていたのか、に焦点を当てた展示とした。
 - (c)戦争・空襲関連資料の地域性や個性を深めることができず、空襲被災資料については名古屋空襲の資料を展示するのみとなってしまった。
- g 観覧者について
 - (a)7月末から8月上旬は、観覧者が低迷。
 - (b)アンケート(288 件)によると、市外在住の 40 代と 50 代および 10 代以下、女性の方がやや多い。初めての来館が 39%であった。10 代以下と女性の組み合わせは、市民ギャラリーで開催されていた展覧会から流れてきた親子、または、勉強のため訪れた親子である。
- h PRについて
 - (a)観覧者が低迷していたため、8 月 22 日(金)から 29 日(金)にかけて、各種 SNS で展覧会関連情報を連日投稿。アンケート(288 件)によると、展覧会を知ったきっかけは、HP、広報あんじょうに次いで Instagram の順になった。

③ 特別展「日本妖怪展」

- a 会 期 令和7年9月13日(土)～11月3日(月・祝) 実開催日数47日
- b 観覧者数 8,780人【目標9,300人】1日平均:187人
- c 期間中の催し物
主なものは「エ 教育普及活動」(P12～)に記載
- d 音声ガイドの利用状況 785人 (一般観覧者利用率9%)
- e 展示図録 なし
- f 展示について
 - (a) 展示点数 122点。(三次市借用資料62点、当館所蔵資料60点)
 - (b) 今回の展示は、広島県三次市の湯本豪一記念日本妖怪博物館(三次もののけミュージアム)所蔵の湯本氏のコレクションと当館資料を展示するものであり、多種多様な資料を展示することができた。また、当館所蔵の月岡芳年「新形三十六怪撰」など妖怪関連資料についても展示することができた。
 - (c) アンケートから「テーマ」・「ポスター・チラシの印象」が来館理由となっていた。「妖怪」や「お化け」などは一定の人気があるテーマであると考えられる。
 - (d) 東映㈱が企画を作成したものであったが巡回展ではなかった。展示資料については、基本的に東映㈱が主導で検討、湯本氏、三次市との調整・借用についても行うというものであったが、資料を保管・管理している三次市や安城市との調整が不足していたことで借用の際、齟齬が生じた。
- g 観覧者について
 - (a) 土日祝は平均315人と観覧者数が伸びたが、平日の平均が92人であり目標に届かなかった。
 - (b) 年齢別の傾向を見ると40代と10代未満の割合が多かった。親子や祖父母と孫での来館が多くみられたことが特徴であった。開催時期が夏休みであればもう少し観覧者数を伸ばすことができたのではないかと。
 - (c) 観覧者アンケート結果の観覧者の動向を見ると、安城市域の方が約26%であり、県内市外の方が66%、県外からも8%の観覧者があった。
- h PRについて
 - (a) ポスター・チラシ等で企画を知った割合が最も多く、R6年度特別展「ごろごろまるまるネコづくし」より増えている。中日新聞社共催のため、通常の特別展より多く、名古屋市域にもチラシが配布されたことや、デザインが目につきやすかったと考えられる。
 - (b) 指定管理者がJR東海ツアーズの会員サービス「EX予約」での観覧券販売を行った。266件の利用があった。夏休みだけでなく利用されていることから今後も活用してもいいのではないかと。

④ 特別展「白山信仰と三河三白山」

- a 会 期 令和7年11月22日(土)～令和8年1月18日(日) 実開催日数45日
- b 観覧者数 2,955人【目標3,500人】1日平均66人
- c 期間中の催し物
主なものは「エ 教育普及活動」(P12～)に記載
- d 音声ガイドの利用状況 231人 (利用率8%)
- e 展示図録 800部発行
- f 展示について
 - (a) 展示点数144点(実資料90点、画像パネル等54点)
 - (b) 市の史跡にも指定されている「三河三白山」について、3社に共通する白山信仰を紹介するとともに、3社の由緒を改めて洗い出す展覧会となった。第1章にて白山を開山したとされる泰澄を紹介し、第2章で加賀・越前・美濃の三馬場について取り上げた。三河の白山信仰については第3章で関連資料とともに紹介し、3章2節で三河三白山の由緒や関連資料を展示した。資料は古文書を中心に白山曼荼羅などの掛軸や、一部仏像や棟札など立体物を含めた資料を展示した。
 - (c) 三河と一番関係が深い美濃馬場関係の資料が数点にとどまったこと、資料の所在がつかめず調査・借用できなかったものがあつたことは残念な結果であつた。一方、今まで所在不明だつた極楽寺文書や桜井大隅家資料を調査することができ、展示に供することができたのは一定の成果と考えられる。
 - (d) 宝永4年(1707)刊行の「三河雀」に「三河三白山」の記載を見つけることができ、来歴については不明のままであるものの、単語自体は江戸時代に遡るものであることが判明した。また三河三白山の関係資料について一堂に展示し、地元の方に見ていただく機会を設けることができた点は大きな意義があつた。
- g 観覧者について
 - (a) 最終観覧者数は2,955人であり、目標達成率は84.4%となつた。また観覧者層は市内在住・50～60代が多く、男女比は同数程度だつた。全体として熱心に観覧する方が多い印象だつた。
 - (b) 記念講演会では展覧会の内容を補うものとして「三禅定」「泰澄」をそれぞれテーマとしてご講演いただいた。県外からの参加者もみえ、後者の記念講演会には定員を大きく上回る応募があつた。
- h PRについて
 - (a) メディアの取材については新聞1件、テレビ1件、ラジオ1件と少なかつた。テレビの放映もネットのみにとどまり地上波では放送されなかつたため、観覧者層から鑑みるとメインターゲット層にあまり影響を及ぼせなかつた。

⑤ 企画展「村中安全―江戸時代の村と人々の営み―」

- a 会 期 令和8年2月7日（土）～3月22日（日） 実開館日39日
- b 観覧者数 4,146人【目標3,000人】1日平均106人
- c 期間中の催し物
主なものは「エ 教育普及活動」（P12～）に記載
- d 音声ガイドの利用状況 146人（利用率4%）
- e パンフレット 1,600冊発行
- f 展示について
 - （a）展示点数174点
 - （b）村や村人を知ってもらう展示のため、特に珍しい貴重といえる資料はなく特異な展示といえる。表現するには難しい部分もあり、現在と比較してみてもらうことを意図し解説を考えた。このような展示方法を活用すれば、他の博物館・資料館などでも行える展示と評された。
 - （c）雛祭りの時期でもあり、毎年エントランスで開催している「歴博福よせ雛」に展示の内容を取り入れ、視覚的に展示が理解できるように展示担当学芸員と指定管理者と打ち合わせを行い、江戸時代の景観を表した。観覧者の関心を大いに引き、展示に誘引することができた。
- g 観覧者について
 - （a）最終観覧者数は4,146人であり、目標達成率は138%となった。平日平均が72人、土日祝平均が151人であった。また、大人3,572人、小人574人であり、小人が比較的多いのは指定管理が行ったInstagramインフルエンサーによる広報の影響で家族連れが多くなったためと思われる。
 - （b）アンケート回答者が501人と観覧者の12%程度のため全体像の把握はできないが、安城市内は36%、市外（県内）は61%と市外からの観覧者が多く、展示のテーマやポスター・チラシの印象、展示のテーマが来館のきっかけとなっていた。「知らずにきた」も107人いて、福よせ雛の観覧者かと思われる。
 - （c）歴博講座は想定を超える84人の聴講者となり関心の高さがうかがえた。2回実施した展示解説も定員15人のところ、ほぼ達成した。解説はすべて1時間かかったが、聴講者は根気よく参加してもらえたと思われる。解説が面白いという言葉も多くいただけた。
- h PRについて
 - （a）旧来からのポスター・チラシ・催し物案内、広報あんじょうが多いが、ホームページも1割強あり、広報やテレビ・新聞に比べて多かった。旧来からのメディアだけでは情報伝達が難しいと感じる。

エ 教育普及活動

(ア) 講演会・講座

a 展覧会記念講演会 会場：講座室 午後2時 聴講無料

開催日	演 題	講 師	聴講者数
5月17日	「日本デンマーク」に込められたもの 一人が豊かに生きる場としての農村を つくる	岡田洋司 氏 (元愛知学泉大学教授)	37
8月30日	総力戦下の銃後と防空体制	長志珠絵 氏 (神戸大学教授)	35
9月13日	妖怪文化の広がり	湯本豪一 氏 (湯本豪一記念日本妖怪博物館 (三次もののけミュージアム) 名誉館長)	48
11月29日	尾張国・三河国と三禅定	福江充 氏 (北陸大学教授)	38
1月10日	泰澄和尚と白山信仰	堀大介 氏 (佛教大学教授)	67

小計 225 人

・第1回松平講演会

会場：講座室・体験学習室 午後2時 資料代 200 円

開催日	演 題	講 師	聴講者数
7月5日	安城の松平庶家	平野明夫 氏 (國學院大學講師)	124

小計 124 人

合計 349 人

b 歴博講座・入門講座・連続講座

(a) 歴博講座 会場：講座室 午後2時 聴講無料

開催日	演 題	講 師	聴講者数
6月7日	日本デンマークの暮らし —収蔵資料からわかること—	本部はる香 (本館学芸員)	34
8月2日	遺跡からみた安城の防空	後藤麻里絵 (本館学芸員)	30
11月2日	月岡芳年 新形三十六怪撰につ いて	野上真由美 (本館学芸員)	46
12月13日	三河の白山信仰をめぐる諸相	千田佑香 (本館学芸員)	47
2月14日	古文書から見る江戸時代の安城 の村々	三島一信 (本館学芸員)	84

合計 241 人

(b) 入門講座

会場：講座室 午前10時 500円（全5回分、資料代、常設展観覧料含む）

開催日	演 題	講 師	聴講者数
11月16日	知って、楽しい！ やさしい安城の歴史	小田健二 氏 （本館前館長）	中止
12月14日			
1月18日			
2月15日			

(c) 連続講座

「村絵図で巡る安城今むかし」会場：講座室ほか 午後1時30分 資料代1,000円

開催日	演 題	講 師	聴講者数
4月12日	和泉村	高山忠士 氏 （本館元館長）	16
4月26日	東端村		17
5月10日	根崎村		16
5月24日	藤井村		14

小計 63人

(d) 連続講座

「安城歴博・中京大学連携講座」会場：講座室 午後2時 各回200円（資料代含む）

開催日	演 題	講 師	聴講者数
11月30日	三河国の伴氏とその系譜	西村健太郎 氏 （文化科学研究所特任研究員）	19
12月21日	三河吉良荘西条の吉良義堯 ーもう一つの室町幕府を成立させた立役者ー	馬部隆弘 氏 （歴史文化学科教授）	39
1月24日	江戸名所の歩き方 ー五兵衛、玉晁、そして徳川斉温ー	白根孝胤 氏 （歴史文化学科教授）	23
3月14日	甲子園野球（高校野球）の誕生と名古屋	中元崇智 氏 （歴史文化学科教授）	16

小計 97人

合計 401人

(イ) 指定管理 展示関連イベント

開催日	タイトル	関連展示	実施日	参加人数
4月19日～ 6月29日	日本デンマーククイズに挑戦！	企画展「日本デンマーク と呼ばれた時代」	63日間	1,328
4月19日～ 6月29日	オリジナルボードゲーム「日本 デンマーク 丁 抹」で遊ぼう！	同上	同上	257

4月19日～ 6月29日	日本デンマークと呼ばれた時代フ ォトスポット	同上	同上	810
4月27日	ボードゲーム「日本 ^{デンマーク} 丁 抹」体験 会	同上	1日間	24
4月27日	昔の民具体験	同上	3日間	30
5月11日				27
6月8日				55
5月31日	昔のレシピを再現！「 ^{デンマーク} 丁 抹 うど ん」を作ろう！	同上	1日間	26
6月8日	ボードゲーム「日本 ^{デンマーク} 丁 抹」体験 会	同上	1日間	12
7月19日～ 8月31日	クイズ！みんなの町を守る大作 戦！	特別展「空襲に備え よ」	40日間	446
7月19日～ 8月31日	平和へのメッセージをこめた折り 鶴を折ろう！	同上	同上	1,673
7月19日～ 8月2日	平和へのメッセージをこめた折り 鶴の絵を描こう！	同上	36日間	469
7月19日～ 8月31日	戦争を知る絵本のひととき	同上	40日間	271
7月19日～ 8月31日	空襲に備えよフォトスポット	同上	同上	840
7月26日	高校生が語り継ぐ戦争体験～明治 航空基地と子どもたち～	同上	1日間	15
8月3日	回り灯籠を作ろう！	同上	3日間	10
8月11日				10
8月17日				10
8月9日	大人にも聞いてほしい絵本の読み 聞かせ	同上	1日間	62
8月10日	新美南吉作品朗読 作品から知る 戦争中のくらしと人々	同上	1日間	53
8月29日	ナイトミュージアム「空襲に備え よ」夜間展示解説	同上	1日間	8
9月13日～ 11月3日	妖怪を探せ！日本妖怪クイズの旅	特別展「日本妖怪展」	47日間	917

9月13日～ 11月3日	日本妖怪展フォトスポット	同上	同上	2,894
9月13日～ 11月3日	百鬼夜行の灯籠づくり	同上	同上	403
9月13日～ 11月3日	お気に入りの妖怪人気投票	同上	同上	6,380
10月25日	あいちの妖怪について聞いてみよう	同上	1日間	56
10月26日	妖怪スタンプラリー『百鬼夜行デー』	同上	2日間	86
11月1日				85
11月22日～ 1月18日	「知らなかった！」が見つかる 白山信仰と三河三白山クイズ	特別展「白山信仰と三河三白山」	45日間	49
11月22日～ 1月18日	家康も誓った起請文を書いて誓いをたてよう	同上	同上	66
11月22日～ 1月18日	白山参詣すごろく	同上	同上	238
11月22日～ 1月18日	白山信仰と三河三白山フォトスポット	同上	同上	593
12月2日～ 1月18日	なるほど！白山信仰と三河三白山クイズ	同上	36日間	201
11月30日	三河三白山を巡るウォーキング	同上	2日間	8
12月7日				9
1月10日	白山参詣すごろく大会	同上	3日間	20
1月12日				22
1月18日				12
1月17日	オリジナル御朱印帳づくり	同上	1日間	18
2月7日～ 3月22日	村中安全クイズ	企画展「村中安全」	39日間	543
2月7日～ 3月22日	福よせ雛「村人を探せ」クイズ	同上	39日間	623
2月7日～ 3月22日	村中安全フォトスポット	同上	39日間	566
2月8日	そば打ち体験会 そば切りを作ろう！	同上	1日間	28
2月22日	わらじ作りワークショップ	同上	1日間	6
2月22日	わらじ作りミニ体験	同上	1日間	8

合計 20,267 人

(ウ) 指定管理 体験講座等

開催日	演 題	講 師	参加人数
4月19日	ミニ鯉のぼり染め体験	渡辺健一郎氏・古川智氏 (ワタナベ鯉のぼり株式会社)	20
5月3日～ 5月5日	鎧の試着会	指定管理者、 博物館ボランティア	373
6月22日	昔の遊び体験	指定管理者	115
6月22日	昔の火おこし体験	指定管理者	29
7月25日～ 7月27日	夏休み自由研究相談会	文化振興課職員	48
8月2日	オリジナル風鈴づくり	指定管理者	31
2月28日	「れきはく学芸員」になって 「イチ推し展示品」を紹介しよう！	千田佑香、本部はる香、 西村隼（本館学芸員）、 指定管理者	8
3月7日			8

合計 632 人

(エ) 指定管理 自主事業

開催日	演 題	講 師	参加人数
5月18日	歴史を楽しく学べるカードゲーム 「Hi!story (ハイスト)」 体験会&自由対戦会	監修：株式会社Highsto	59
8月16日	本格的な紙甲冑を作って、 「さとまつり」に参加しよう！	指定管理者	3
8月23日			3
9月6日			3
9月20日			3
9月27日			3
10月4日			3
8月24日	歴史を楽しく学べるカードゲーム 「Hi!story (ハイスト)」 体験会&自由対戦会	監修：株式会社Highsto	51
11月21日	歴史を楽しく学べるカードゲーム 「Hi!story (ハイスト)」 体験会&自由対戦会	監修：株式会社Highsto	31
12月6日	歴史を楽しく学べるカードゲーム 「Hi!story (ハイスト)」 体験会&自由対戦会	監修：株式会社Highsto	7

12月6日	歴史を楽しく学べるカードゲーム 「Hi!story (ハイスト)」 オリジナルカードをつくろう！	監修：株式会社Highsto	10
2月23日	歴史を楽しく学べるカードゲーム 「Hi!story (ハイスト)」 体験会&自由対戦会	監修：株式会社Highsto	36
2月24日	和菓子職人に教わる桃の節句の和菓子作り	清水崇司 氏 (両口屋菓匠三代目)	24
3月1日	きもの帯でつくるリメイク帯バッグ講座	杉浦菜穂子 氏 (愛知学泉短期大学 生活デザイン総合学科)	12
3月8日			12
3月22日	歴史を楽しく学べるカードゲーム 「Hi!story (ハイスト)」体験会	監修：株式会社Highsto	38
3月22日	歴史を楽しく学べるカードゲーム 「Hi!story (ハイスト)」 オリジナルカードをつくろう！	監修：株式会社Highsto	5
3月24日	和菓子職人に教わる桃の節句の和菓子作り	清水崇司 氏 (両口屋菓匠三代目)	23

合計 326 人

(オ) 指定管理 歴博演芸場 会場：講座室、石舞台 鑑賞無料

開催日	演 題	出演者	参加人数
6月15日	日本デンマークのお座敷文化 レクチャーコンサート ～安城芸妓とお座敷唄の会～	出演：安城芸妓衆、太田明紗日 氏 (三味線奏者)	50
8月30日	ナイトミュージアム 「安城民謡で盆踊り」	竹友会	190
8月31日	ナイトミュージアム 「和太鼓演奏&盆踊り」	安祥太鼓、三州輪っ鼓	150
10月4日	妖怪になった落語家 ～笑ってこわい落語会～	松竹亭ごみ箱氏	48
10月11日	安祥文化のさとまつり 殺陣ショウ！	協力：座☆風流堂主宰 楠見彰太郎氏 暮らしの学校安城アンフォーレ校・岡崎 校、座☆風流堂 岡崎演劇塾、知立カル チャーセンター	97
10月12日	安祥文化のさとまつり 和太鼓競演	安城太鼓会ほだら ほか	197
1月11日	三河万歳 「新春招福の初舞」	安城の三河万歳保存会	76
1月11日	文字書きからくり人形実演	学芸係	64
3月21日	和モノフェス	グレート家康公「葵」武将隊	107

	グレート家康公「葵」武将隊 演武		
3月21日	和モノフェス 「清康と家康～名君の血筋 ～」&殺陣ショウ！	楠見彰太郎氏 演出 暮らしの学校安城アンフォーレ校・岡崎 校、座☆風流堂岡崎演劇塾、知立カルチ ャーセンター、貫太郎太鼓	124
3月21日	和モノフェス 日本の手品 和妻ショー	向井健人 氏	42
3月21日	和モノフェス 三味線コンサート	太田明紗日 氏	97
3月21日	和モノフェス 雅楽演奏	参州雅楽社中	72
3月21日	和モノフェス 書の実演	山本祐司 氏	67

合計 1,381 人

(カ) 指定管理 歴博イベント

開催日	タ イ ト ル	参加人数
4月27日～5月24日	安祥文化のさと写生コンテスト～安祥城址を描こう～	43
4月26日、5月25日	みんなで描こう！写生大会デー	78
4月26日	大きな鯉のぼりに絵を描こう！	71
4月26日	大きな武者絵幟を彩色しよう！	7
5月18日～6月29日	西尾町内会春祭りくじ引きガチャ	45
5月31日～6月29日	古井ふれあいひろばくじ引きガチャ	24
8月29日	ナイトミュージアム「L'eclat チアダンス」	190
※8月29日～8月30日	ナイトミュージアム「マイブंकエスト」	(75)
8月30日～8月31日	ナイトミュージアム「博物館ナイトツアー」	84
8月31日	ナイトミュージアム「土器ドキ晩ゴハン」	48
9月21日	安城古代体感デー	440
	安城古代体感デー 古代体感クイズラリー	(130)
	安城古代体感デー 火おこし体験にチャレンジ！	(163)
	安城古代体感デー カラフル勾玉作り	(47)
	安城古代体感デー オープン粘土で土偶づくり&缶バッジ作り体験	(51)
	安城古代体感デー ステンシルでミニポーチづくり体験	(49)
11月4日～11月21日	歴博オリジナルパズルコーナー①	75
1月9日～1月18日	三河安城小学校4年生「ふるさと安城ヒストリー伝えよう！ 届けよう！先人の願い」	1,216
1月20日～2月6日	歴博オリジナルパズルコーナー②	48

1月20日～2月6日	ぐるっと古代探検クイズラリー①	27
2月7日～3月22日	歴博福よせ雛	6,020
2月7日～3月22日	福よせ雛で「いいな」「おもしろいな」を写真に撮って、SNSで紹介しよう	16
2月14日～3月22日	折り紙でおひなさまを折ろう！	346
3月21日	グレート家康公「葵」 武将隊とフォトスポットで写真撮影会	30
3月21日	和モノフェス つまみ細工で小物づくり	15
3月21日	和モノフェス 畳のへりでしおりづくり	19
3月24日～3月31日	歴博オリジナルパズルコーナー③	42
3月24日～3月31日	ぐるっと古代探検クイズラリー②	8

合計 8,892 人

(キ) その他

5月18日（日）は、国際博物館の日（5月18日）にちなみ常設展示を観覧無料にした。

11月21日（金）は、県民の日学校ホリデーにちなみ常設展示を観覧無料にした。

(ク) 指定管理 刊行物

a 特別展・企画展図録（パンフレット）

企画展「日本デンマークと呼ばれた時代—100年前の碧海地域と農業—」

A4 8頁 1,600部

特別展「空襲に備えよ—総力戦下の家庭防空—」 A4 72頁 800部

特別展「白山信仰と三河三白山」 A4 80頁 800部

企画展「村中安全—江戸時代の村と人々の営み—」 A4 8頁 1,600部

b 安城歴史研究 第51号 A5 80頁 200部

c 安城市歴史博物館研究紀要 第29号（予定） B5 74頁 400部

d 年報34号 A4 68頁 350部

e 「れきしみち」 各 A4 8頁 2,500部

No.136 7月号、No.137 10月号、No.138 1月号、No.139 4月号

e 催し物案内

2025年度下半期 10月～3月 88,050部

2026年度上半期 4月～9月 88,000部

(ケ) 見学学習

a 市内小学校（企画・特別展、常設展、埋文セ、市民ギャラリー）見学

月	日	曜	学 校 名	学年	人数	月	日	曜	学 校 名	学年	人数
5	21	水	志貴小	6	16	9	16	火	三河安城小	6	87
6	3	火	二本小	6	115	9	17	水	作野小	6	84
6	10	火	今池小	6	48	9	18	木	祥南小	6	49
6	11	水	南部小	6	94	11	6	木	新田小	6	55
6	12	木	桜井小	6	149	11	11	火	明和小	6	55
6	17	火	梨里小	6	81	11	12	水	桜林小	6	92
6	24	火	錦町小	6	85	11	18	火	北部小	6	108
7	1	火	桜町小	6	87	11	26	水	東部小	6	85
7	2	水	里町小	6	97	12	2	火	中部小	6	67
7	8	火	丈山小	6	116	12	10	水	高棚小	6	50
9	10	水	西部小	6	101						
R 5実績 1,780 人 R 6実績 1,901 人						R 7 小学校児童数 計				1,721 人	

b 市内中学校（企画・特別展、常設展、埋文セ、市民ギャラリー）見学

月	日	曜	学 校 名	学年	人 数	月	日	曜	学 校 名	学年	人 数
5	27	火	桜井中	2	225	11	25	火	明祥中	2	112
6	18	水	東山中	2	中止	11	27	木	安西中	2	195
R 5実績 1,281 人、 R 6実績 1,293 人						R 7 中学校生徒数 計				532 人	

c 市内外小中学校（企画・特別展、常設展、埋文セ、市民ギャラリー）見学

令和 7 年度安城市教育研究会一斉研修会 講座室・常設展示室

日時	学校	学年	人数	内容
6月4日（水） 10日（火）	南部小	6	33	事前学習（常設展見学）
6月19日（木）	南部小	6	101（大 70、小 31）	研究授業・常設展見学
6月26日（木）	南部小	6	33	事後学習（常設展見学）

合計 167 人

月	日	曜	学校	学年	月人数	
12	24	水	附属刈谷中	1	18	
R 5実績 0 人、 R 6実績 0 人						R 7 市外小中学校児童生徒数計 18 人

(コ) 中高生の職場体験

学 校 名	収蔵庫 見学	土器 洗い	土器 作り	見学 学習 補助	事務 作業	学芸員 講 話	常設 展	その 他	備 考
安城・篠目中	○	○	○	○	○	○	○	○	3日間・4人
安城・桜井中	○	○	○	○	○	○	○	○	3日間・3人
安城・明祥中	○	○	○	○	○	○	○	○	3日間・1人
岡崎・翔南中	○	○	○	○	○	○	○	○	3日間・3人
知立・知立高	○	○	○	／	○	○	○	○	3日間・1人
R 5実績 12 人 、 R 6実績 24 人					R 7 中学生・高校生徒数 計 12 人				

(サ) 博物館実習

博物館学芸員養成講座を持つ大学からの要請により実習を行った。

a 期 間：7月30日（水）～8月1日（金）、5日（火）～7日（木）（6日間）

b 実習生 愛知県立大学1人、中部大学2人、愛知学院大学1人、同朋大学1人
愛知淑徳大学1人、立命館大学1人、静岡大学1人 計8人

c 実習日程

開催日	午 前	午 後
7月30日	博物館業務（講義） 博物館見学	博物館と学校教育（講義） 文化財保護行政（講義） 芸術文化行政（講義） 埋文センター・市民ギャラリー見学
31日	歴史資料の取り扱い	歴史資料の取扱い 企画展示の流れ（講義）
8月1日	常設展示室の展示替え	博物館業務（講義） 美術資料の取り扱い
5日	民俗史料の取扱い	民俗資料の取り扱い 常設展示室の展示替え
6日	考古資料の取り扱い	考古資料の取り扱い 常設展示室の展示替え
7日	常設展示室の展示替え	展示替えプレゼンテーション 常設展示室の展示替え

(シ) 出前授業等

月 日	演題	対象	講師	参加人数
5月15日	企画展「日本デンマーク」	安祥公民館高齢者教室	本部	65
6月14日	三河真宗と安城	桜井和祥会	千田	34
6月25日	日本デンマークと安城の発展	二本木公民館コミュニカ フェ	本部	18
9月26日	安城の歴史について (日本デンマーク)	二本木公民館高齢者教室	本部	44
10月17日	明治用水	三河安城小学校4年生	三島	97
10月29日	「安城市の発展に尽力した先人」 について児童から出た質疑応答へ の助言	三河安城小学校4年生	三島 本部	63
11月23日	人面文土器と鹿乗川流域遺跡群	大岡白寿会	後藤	27
3月13日	人面文土器と鹿乗川流域遺跡群	シルバーカレッジ17期	後藤	25

合計 373 人

オ 地域連携活動

(ア) 博物館ボランティア

開催日	活動内容	ボランティアガイド 延人数	参加人数
4月15日～11月21日(延6日)	一般向け常設展示解説	11	69
4月13日～3月22日(延22日)	常設展ガイド (第2・4日曜日)	54	185
5月21日～12月10日(延21日)	見学学習対応	73	1,721
4月26日～1月20日(延31日)	イベント対応 (事前準備等含む)	95	725
	合計	233人	2,700人

参考 常設展ガイドの案内人数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
回数	6	4	5	6	10	6	2	3	2	4	2	4	54
参加人数	5	26	6	25	38	23	11	5	8	12	6	20	185

*原則、毎月第2・第4日曜日に実施。

*10月さとまつり、12月年末年始休館のため1回のみ

(イ) 学校教育活動等への支援

小学3年生の「昔の道具」学習などに対し、民具資料を貸し出し。(3件)

貸出期間	貸出先	貸出資料	点数
8月15日～17日	安城市役所行政課	木銃、奉公袋など	4
10月3日～10月10日	安城南中学校	釜一式、一合杓など	9
10月21日～28日	高棚町内会	風呂鍬、除草機など	7

(ウ) 指定管理事業

a 体験講座講師、歴博イベント講師として、市内団体や市民の方に依頼した。

(a) 西尾町内会 春祭りブースに出展

- ・春祭り会場では缶バッジづくり体験を実施した。春祭りで作った缶バッジを博物館に来館して提示すると景品を進呈。缶バッジづくり参加者の博物館来館を促した。

(b) 古井町内会 ふれあい広場ブースに出展

- ・ふれあい広場会場では缶バッジづくり体験を実施した。ふれあい広場で作った缶バッジを博物館に来館して提示すると景品を進呈。缶バッジづくり参加者の博物館来館を促した。

(c) 地元町内会のさとまつりへの協力依頼

- ・東尾町内会、西尾町内会、古井町内会の皆さんに、さとまつりの運営に協力いただくよう依頼した。東尾町内会は東尾八幡社の「さとまつり」限定の御朱印頒布、古井町内会は町内で活動する「古井町野菜の会」が出展して野菜販売を実施した。西尾町内会の皆さんには総合受付内のクイズラリー景品引き換えを担当いただいた。

(d) 地域の魅力を紹介

- ・「三河三白山を巡るウォーキング」で三河三白山と呼ばれる神社「白山媛神社」「大岡白山神社」「桜井神社」を巡り、現地で神社の歴史を展示担当学芸員に解説いただいた。

(e) 講師や団体に出演依頼

- ・「日本デンマークのお座敷文化レクチャーコンサート～安城芸妓とお座敷唄の会」を開催し、安城芸妓衆および太田明紗日氏に出演いただいた。公演では、安城民謡の紹介とともに、大正時代に花開いた芸妓文化やお座敷文化について、唄や解説を交えながら紹介いただいた。
- ・「高校生が語り継ぐ戦争体験～明治航空基地と子どもたち～」安城学園高校放送部が制作した映像作品を上映した。
- ・「大人にも聞いてほしい絵本の読み聞かせ」読み手には、地元で活動する「おはなしどんどん」に出演いただいた。
- ・「新美南吉作品朗読『作品から知る戦争中の暮らしと人々』」の朗読は、地元で活動する「南吉朗読でむし会」に出演いただいた。
- ・「戦争を知る絵本のひととき」では、読み聞かせグループ「おはなしどんどん」の協力を得て、戦争をテーマにした絵本をエントランスホールに置き、誰もが読めるコーナーを設置した。

- ・「安城そば打ち体験会 そば切りを作ろう！」では、安城エプロン会の杉浦ひろ子氏に講師を依頼した。
 - ・「和菓子職人に教わる春の和菓子作り講座」を2回実施し、市内の和菓子店・両口屋菓匠の三代目・清水崇司氏に講師を依頼した。
 - ・和モノフェスの石舞台ステージ公演では、安城市内の若手三味線奏者の太田明紗日氏による「三味線コンサート」を実施した。また安城市の書道家・山本祐司氏による「書の実演」も実施した。
- (f) 市内カルチャースクールの講座生に出演依頼
- ・市内カルチャースクールで殺陣講座を受講している生徒に、安祥文化のさとまつり、和モノフェスの石舞台ステージに出演いただき、殺陣を披露していただいた
- (g) ナイトミュージアムでの盆踊りの開催
- ・かつて地域で親しまれていた盆踊り文化の復活を目的として、生歌での民謡に合わせて踊る昔ながらの盆踊り「安城民謡で盆踊り」を開催し、地域の民謡グループ「竹友会」に出演を依頼した。別日には「和太鼓演奏&盆踊り」で地域の和太鼓グループ「安祥太鼓」「三州輪っ鼓」に出演いただき、和太鼓に合わせて盆踊りを実施した。
- (h) 博物館ボランティア活動への参画
- ・鎧試着会での着付け補助をはじめ、各種イベント運営のサポート、ナイトミュージアムにおける提灯づくりの補助、展示関連イベント「昔の民具体験」の運営、安祥文化のさとまつり「なりきり！戦国武将フォトスポット」への協力、さらに「福よせ雛」の参加者募集など、昨年度よりも活動機会を増やした。
- (i) 地元企業や団体との連携事業による施設認知度向上の取り組み
- ・6月28日(土)、29日(日)にららぽーと安城に企画展のPRをかねてブース出展をおこない、缶バッジづくり体験を実施した。
 - ・ららぽーと安城主催「デジタルスタンプラリーANJO WEEK」に参加。市内の安城市歴史博物館、丈山苑、デンパーク、碧海信用金庫、ららぽーとの3か所を巡り、デジタルスタンプを押すと抽選で各施設が提供するオリジナルの景品がもらえるイベントに参加した。
 - ・10月4日(土)に森永製菓(株)中京工場フェスタ デンパークのPRブース出展。缶バッジ作り体験を実施した。
 - ・10月18日(土)、19日(日)に、デンパークで開催された「地元大好き！安城フェスタ」に出展。じんめんにゃんのキャラクターのステンシル体験を行いながらPRを実施した。
 - ・11月8日(土)に開催された安祥公民館ふれあいレクリエーションに協力。エントランスで「昔の遊び体験」を実施した。
 - ・12月6日(土)、7日(日)に開催された安祥公民館・安祥福祉センター・歴史博物館3館スタンプラリーに協力し、博物館来館と特別展観覧を促した。
 - ・12月14日(日)に開催された北部公民館北部こどもウィンターフェスタに出展。缶バッジ作り体験を行った。

カ 指定管理者によるその他事業

(ア) PR・広報等

a HPアクセス数

年度	総 数	1 ヶ月あたり	1 日あたり
平成 28	63,695 件	5,308 件	174 件
平成 29	44,571 件	3,714 件	122 件
平成 30	44,796 件	3,733 件	124 件
令和元	44,156 件	3,679 件	120 件
令和 2	74,051 件	6,171 件	205 件
令和 3	189,054 件	15,754 件	518 件
令和 4	92,414 件	7,701 件	253 件
令和 5	119,321 件	9,943 件	331 件
令和 6	149,353 件	12,446 件	414 件
令和 7	799,639 件	66,636 件	2,221 件

b SNSの更新 ※末尾()内の数字は令和6年度実績

(a) Facebook (フェイスブック) 投稿数 264 回 (257)

(b) X 411 ツイート (405)

(c) Instagram (安祥文化のさと) 投稿数 352 回 (337)

※安城市民ギャラリー、安祥城址公園の投稿も含む

Instagram (安城市民ギャラリー) 投稿数 25 回 (-)

Instagram (さとのマルシェ) 投稿数 49 回 (-)

Instagram (あんじょう本まつり) 投稿数 72 回 (-)

(d) SNS広告

・特別展「空襲に備えよ」

Instagram・Facebook 広告 (8月1日～8月3日) 2日分
(8月8日～8月17日) 9日分
(8月22日～8月29日) 7日分

・特別展「日本妖怪展」google 広告 (9月13日～10月12日) 30日分

・特別展「白山信仰と三河三白山」WEB 広告
(12月1日～12月14日) 13日分
Instagram・Facebook 広告 (1月4日～1月17日) 13日分

・企画展「村中安全」Instagram インフルエンサー配信
(2月21日～3月22日) 30日分

c 新聞等でのPR ※末尾()内の数字は令和6年度実績

(a) 広告掲載 16 回 (12)

・企画展「日本デンマークと呼ばれた時代」

Nagoya art news No202 4－5月号

Nagoya art news No203 6－7月号

・特別展「空襲に備えよ」

中日新聞 6月23日掲載

朝日新聞 県内版広告 8月6日掲載

Nagoya art news No204 8－9月号

・特別展「日本妖怪展」

Nagoya art news No205 10－11月号

中日新聞「資料紹介上」：西三河版 10月2日掲載

中日新聞「資料紹介下」：三河版 10月3日掲載

中日新聞朝刊県内版広告 9月18日掲載

中日新聞朝刊全三河版 9月24日掲載

Google 広告 10月1日～10月31日

名古屋駅地下鉄東山線出入り口サイネージ表示 10月

・特別展「白山信仰と三河三白山」

Nagoya art news No206 12－1月号

Google バナー広告 12月1日～12月14日

中日新聞 三河版広告 12月5日掲載

・企画展「村中安全－江戸時代の村と人々の営み－」

Nagoya art news No207 2－3月号

(b) 新聞等掲載（報道機関発表、掲載依頼）32回（58）

・企画展「日本デンマークと呼ばれた時代」

安城ホームニュース 5月9日掲載

FM EGAO「EGAO 狙いうち！」 5月5日放送

KATCH アートナビ 5月21日放送

PitchFM「まちかどリポート」 5月22日放送

東海テレビ「夕方ニュース」 5月23日放送

・特別展「空襲に備えよ」

中日新聞 朝刊 西三河版 7月19日掲載

東海テレビ お昼のニュース 7月21日放送

NHK 地方ニュース 8月10日放送

PitchFM「まちのまど」 7月31日放送

PitchFM「まちかどリポート」 7月31日放送

KATCH アートナビ 8月14日放送

・特別展「日本妖怪展」

東海ウォーカー 8月21日掲載

中日新聞朝刊県内版 9月13日掲載

毎日新聞 9月13日掲載

月刊ムー 掲載

FM EGAO「EGAO 狙いうち」 10月13日放送

キャッチアートナビ 9月23日放送

PitchFM「まちかどリポート」 9月24日放送

・特別展「白山信仰と三河三白山」

安城ホームニュース WEB版 11月22日掲載

中外日報 11 月 26 日掲載

中日新聞 三河版 11 月 30 日掲載安城ホームニュース 1 月 9 日掲載

Pitch FM「まちかどリポート」12 月 10 日放送

東海テレビ「夕方のニュース」12 月 21 日放送

・企画展「村中安全ー江戸時代の村と人々の営みー」

KELLY 1 月号掲載

東海テレビ「夕方のニュース」2 月 7 日放送

FM AICHI 取材 2 月 20 日

FM EGAO「ひる BANG!」2 月 23 日放送

安城ホームニュース 2 月 27 日掲載

中日新聞 朝刊 西三河版 2 月 28 日掲載

中日新聞 西三河版「行ってみりん！見てみりん！三河」3 月 1 日掲載

Pitch FM「まちかどリポート」3 月 6 日放送

キャッチ「アートナビ」3 月 12 日放送

(c) 新聞折り込みチラシ 3 回 (3)

d その他

(a) 企画展・特別展ともに関連する県内外の施設や大学・専門学校、市内の高齢者福祉施設に、展覧会チラシを送付して広報を実施した。

(b) 企画展・特別展ともにプレスリリースを制作し、テレビ局・新聞社等に情報発信を実施した。

(c) 「和 cafe さとてらす」では、特別展・企画展の内容にちなんだコラボメニュー（フード・ドリンク・デザート）を提供。食の観点から展示を盛りあげる事業として、特別展「日本妖怪展」「白山信仰と三河三白山」、企画展「日本デンマークと呼ばれた時代」で実施した。

(d) ららぽーと安城の開業にあわせ、店舗内でサービスを提供している三井ショッピングカードを利用した常設展観覧料の割引サービスを導入した。対象者は、通常 200 円の常設展観覧料を 160 円で利用可能とし、来館促進および新規利用者の獲得につなげた。

(e) 他市での PR による施設認知度向上への取り組み

・ 7 月 19 日～2 月 28 日、県内市町村のスポット（観光施設・神社仏閣等）においてデジタルくじを引き、景品交換が可能なポイントを貯めることができる「デジタルスタンプラリー旅ろっ！愛知×ぐるっとツアー」に参画。安城市歴史博物館をスタンプラリーのスポットにした。

・ 5 月 5 日、あいち朝日遺跡ミュージアムで行われた「弥生こどもの日」にブース出展し、博物館の PR とステンシル体験を実施した。

・ 8 月 11 日（日）に、豊橋市こども未来館で開催されたイベント「こども古代まつり」に出展。ステンシルのうちわ作り体験と、ショップで扱っている古代関連のグッズ販売を実施した。

・ 2 月 28 日（土）、3 月 1 日（日）に吹上ホールで行われた「にっぽん城まつり」に出展。歴史博物館の御城印とオリジナルグッズの販売を行いながら PR した。

- ・ 3月14日(土)、あいち朝日遺跡ミュージアムにて行われた「弥生月間」にて、豊橋こども未来館ここにこと共同ブースにて出展。

(f) 安城市ふるさと納税返礼品への登録

- ・ 安城市企画政策課の提案を受け、ミュージアムショップで販売している「安城松平ドリップパックコーヒー」について、安城市ふるさと納税返礼品への登録申請を行った。返礼品として登録され、安城市の魅力発信と歴史文化のPRにつなげた。

(g) 特別展「日本妖怪展」では和装割引を実施し、安城市内の呉服店にチラシ・ポスター設置を依頼した。

(h) WE Bサイトのリニューアル

- ・ 誰もが分かりやすく利用しやすいWE Bサイトとするため、安祥文化のさとWE Bサイトのリニューアルを実施した。利用者目線を意識した構成やデザインの見直しを行い、情報の検索性や視認性の向上を図った。

(イ) 安祥文化のさと会員

7年度会員数 218 名（6年度：227 名）

内容：会費 600 円

入会特典

情報誌「れきしみち」・展覧会チラシ等を発送
 会員証提示で年間を通じて常設展観覧料が無料
 会員証提示で博物館の有料展示観覧料が2割引
 ぷらす珈琲店のお食事・ドリンク 500 円分割引
 会員限定「さとスタンプラリー」でスタンプ数に応じた景品をプレゼント

(ウ) J A F 会員優待サービス

7年度利用者 939 人（6年度：750 人）

J A F 会員証提示で常設展 2 割引

J A F のホームページに施設案内が掲載される

(エ) 福利厚生倶楽部会員優待サービス

7年度利用者 50 人（6年度：26 人）

福利厚生倶楽部会員証提示で常設展 2 割引

福利厚生倶楽部のホームページに施設案内が掲載される

(オ) J R 東海 E X 旅先予約サービス登録

7年度利用者 266 人（6年度：284 人）

特別展「日本妖怪展」観覧料を 200 円割引

J R 東海 E X 旅先予約のホームページに専用サイトが掲載され、当ホームページを利用して観覧予約を実施するサービスを実施した

(カ) あいち・なごや周遊観光パスポート

7年度利用者 191 人（期間：令和 7 年 5 月 26 日～令和 7 年 3 月 13 日）

（6 年度：433 人）

県内の美術館・博物館等に、平日に無料入館できるパスポート事業に参画。常設展観覧料を無料にしてサービスを提供した。

(キ) ミュージアムショップ

特別展・企画展にあわせて、関連する書籍を選定して販売をおこなった。また展示内容にあわせ、ガチャガチャの種類を選定して仕入れた。

市内の福祉施設「まるくてワークス」で自主焙煎した豆を使用して、安城松平ドリッパックコーヒーを販売した。

(ク) 公園事業

開催日	事業名	参加人数
4 月 26 日	さとのマルシェ	356
4 月 26 日	間伐材で作った積み木で遊んでみよう！ 協力：間伐こもれび会	30
5 月 25 日	さとのマルシェ	1, 132
5 月 25 日	さとのマルシェ石舞台ステージ（MM愛、マハロアイ、 安城学園高校合唱部、オカリーナ作野）	298
6 月 22 日	さとのマルシェ	438
6 月 22 日	「子どもと家族の青空写真撮影会」 協力：愛知大学写真研究会	91
8 月 29 日	さとのマルシェ(ナイトミュージアム)	455
8 月 30 日	さとのマルシェ(ナイトミュージアム)	643
8 月 31 日	さとのマルシェ(ナイトミュージアム)	448
9 月 21 日	さとのマルシェ	475
10 月 11 日	さとのマルシェ（安祥文化のさとまつり）	611
10 月 12 日	さとのマルシェ（安祥文化のさとまつり）	846
11 月 22 日	さとのマルシェ	569
11 月 22 日	あんじょう本まつり	3, 724
11 月 22 日	森大地さんライブペイント	34
11 月 22 日	ゆかさんと読書会	16
11 月 22 日	斉藤ナミさんトークイベント&サイン会	42
3 月 21 日	さとのマルシェ	547

合計 10, 755 人

キ その他

(ア) 県民の日学校ホリデー

11月21日に「あいち県民の日学校ホリデー」の参画事業として、常設展の観覧無料を実施。また歴史カードゲーム「Hi! story」体験会を実施した。

(イ) 公民館・福祉センターと連携

安祥公民館まつり、安祥福祉センターまつりにあわせて、3館を巡るスタンプラリーを実施した。

(ウ) さとのマルシェ

マルシェ開催日にあわせて同時開催のイベントを企画し、公園の賑わいを演出するとともに展示観覧者数の増加を図った。

(2) 令和8年度事業計画案

ア 今年度の方針（重点努力目標）

- (ア) 引き続き収蔵庫の整理を進め、収蔵品の把握に努めるとともに、次年度には収蔵品展が行えるようにする。
- (イ) 特別展・企画展は、観覧者の目線を意識した展示に努める。展示意図を明確にし、一般の人にわかりやすい解説にする。
- (ウ) 常設展示室の展示替えを体系的に実施する。
- (エ) 調査研究を進めるとともにその成果として研究紀要発刊のための原稿作成をする。
- (オ) 指定管理者のノウハウを活かして、集客を促す広報PR展開を実施する。
- (カ) 安祥文化のさとまつり・ナイトミュージアムの開催による施設PRを充実する。
- (キ) ミュージアムショップは、展覧会の企画と連動したグッズを展開し、更なる充実を図る。

イ 収集・保管活動

収蔵品整理5,000点を目標に進める。

ウ 展示活動

(ア) 常設展

展示ケース内照明のLED更新に伴う展示替えを3月に実施

第3章 西からの風 1節 顔のメッセージ、3節 弥生のムラの暮らし、
4節 巨大な墓の出現、5節 律令制下の碧海郡

第4章 東からの風（安城の中世） 2節 三河真宗の文化

第5章 百姓の世界（海ぞいの道） 1節 海沿いの道、3節 村のしくみ

第6章 村の文化 1節 文人丈山の世界 2節 俳諧・狂俳の世界

第7章 暮らしのなかの祭りと芸能 2節 新春 三河万歳

第9章 町から都市へ 3節 町の暮らし

(イ) 特別展・企画展

a 令和8年度

種別	名 称	期 間	目標値 (人)
企画展	石川丈山 一家康の近侍から文人へー	4月11日～7月5日	6,500
特別展	あこがれの黒髪ー結う・切る・守 る 日本人と髪 of 歴史ー	7月25日～9月13日	8,000
特別展	安城譜代3 三河内藤一族 (仮題)	10月3日～11月15日	4,500
特別展	葬送のかたち (仮題)	12月5日～1月24日	3,500
合 計			22,500

※令和9年2月～3月は展示室照明LED更新のため展示休止 (予定)

b 参考 令和9年度 予定

種別	テーマ (仮題)	期間	備考
企画展	安城の今昔6 人の一生	4月～6月	収蔵品展
特別展	企画協力展	7月～9月	企画協力
特別展	三州瓦 (仮)	9月～11月	
企画展	収蔵品展	11月～1月	
特別展	安城の松平庶家 ー桜井・藤井・福釜ー (仮)	2月～3月	収蔵品展

エ 教育普及活動

(ア) 講演会・講座・シンポジウム

- a 特別展・企画展の記念講演会
- b 入門講座「ゼロから学ぶ安城の歴史」 (全4回)
- c 連続講座 (下半期は計画中)
- d 松平講演会「室町時代三河国の武家社会ー松平氏登場の前提ー」

(イ) 展示関連イベント

- a 歴博・丈山苑でクイズに挑戦! 「石川丈山クイズラリー」
- b 丈山くん塗り絵&缶バッジを作ろう!
- c 丈山の書をまねて書いてみよう!
- d 作庭の美にふれるミニ庭園づくり
- e 市内の丈山ゆかりの地をめぐるバスツアー
- f オリジナル印をつくろう!
- g 丈山苑の唐様庭園をまねて白砂の砂紋を描こう!
- h あこがれの黒髪クイズ
- i つまみ細工で髪飾りをつくろう!
- j 水引結びで髪飾りをつくろう!
- k ヘアカラーでストラップを作ろう!
- l 日本髪結髪ライブ

- m 木櫛に和柄のデコレーションをしよう
(下半期は計画中)
- (ウ) 夏休み事業
 - a 自由研究相談会
 - b ナイトミュージアム
 - c オリジナル風鈴づくり
- (エ) 歴博演芸場・ミニコンサート
 - a 和太鼓による演奏
 - b 三河万歳 (下半期は計画中)
- (オ) 刊行物
 - a 特別展図録
 - b 企画展パンフレット
 - c 文書史料集成
- (カ) その他
 - a 見学学習
 - b 職場体験学習
 - c 博物館実習
 - d 出前授業

オ 地域連携活動

- (ア) 博物館ボランティア
 - a 常設展示ガイド (随時)
 - b 見学学習対応
 - c 安祥文化のさとまつり
 - d 研修
- (イ) その他
 - a 地域団体・市民講師の活用
 - b 近隣施設との連携
 - c 安城駅前商店街との連携
 - d 近隣の教育機関との連携
 - e 県内外市町村との連携

カ その他

- (ア) 国際博物館の日 (5月18日) にちなんで、5月17日 (日) は常設展示が無料で観覧可。
- (イ) 市民ギャラリー展示室利用促進をかねて、市民ギャラリーのリーフレットを刷新する。